

2021年09月10日

【新規格付】

はなさく生命保険

保険金支払能力： AA [格付の方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

日本生命保険（保険金支払能力=AA）が100%出資する生保子会社。保険ショップなど乗合代理店チャンネルを中心に、日本生命の営業職員によるアクセスが難しい市場での保険販売を担う。顧客数拡大を通じた販売の早期回復・向上に向け、国内保険市場の深耕やグループ事業の強化・多角化を進める日本生命グループにとって戦略的な重要性は極めて高く、保険金支払能力は日本生命と同じAAとした。

シンプルで割安な保障性商品を武器に、乗合代理店マーケットでは後発ながら一定の市場地位を築きつつある。日本生命が持つノウハウやリソースを活用して商品ラインアップや委託代理店数を増やし、グループの顧客数の増加に貢献している。郵送による通信販売などチャンネルの分散も進む方向にある。保険ショップを中心に競争は激しく、商品の収益性や販売の安定性は営業職員チャンネルと比べると低いが、リスクリターンは適切に確保されている。2021年度からは新中期経営計画のもと、機動的な商品開発や既存チャンネルの継続的な強化とともに、WEB販売事業等の新たなマーケット創造に取り組む方針で、今後の展開を見守っていく。

リスクプロフィールは第三分野を主とした保険引受リスクを中心に構成され、比較的安定している。資産運用はALM（資産・負債の総合管理）に基づくデュレーション・マッチングが基本で、リスク選好度は低い。成長過程にあるため、費用負担が先行してしばらくは会計収支の赤字やキャッシュアウトが生じやすいが、グループERM（全社的リスク管理）のもとで必要に応じて日本生命からのサポートが期待できることから、リスク耐久力や流動性に特段の懸念はない。

【格付対象】

発行者：はなさく生命保険

名称	格付	格付の方向性
保険金支払能力	AA（新規）	安定的

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室（広報担当） TEL. 03-6273-7273

株式会社 **格付投資情報センター** 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行者が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行者から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	肝付 卓也
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2021年09月10日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2021.06.01] 金融機関等に共通する格付の考え方 [2020.03.23] 生命保険 [2019.12.25] 金融グループの格付の考え方 [2018.08.09]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html	
格付関係者	はなさく生命保険
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置 情報提供者	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。 格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。 R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まるとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。	